

第2回TPP委員会 結果概要

令和元年10月

内閣官房TPP等政府対策本部

1. 会合概要

(1) 日時・場所：

令和元年10月7－9日

於：オークランド（ニュージーランド）

● 第2回TPP委員会の開催（議長：ニュージーランド）

● 一連の小委員会の開催

(2) 出席者：

委員会：梅本首席交渉官、10か国の首席交渉官等

各小委員会：関係省庁担当官



2. 結果概要

(1) 委員会

● 2つの委員会決定文書を採択

① TPP委員会の手続規則：会合の開催方法や議題の調整等、委員会の活動の実施のための手続規則を定める。

② 紛争処理のパネル議長の登録簿：国対国の紛争解決のためのパネルの設置に当たり、その議長の選出のために使用される登録簿を作成する。

※我が国から清水章雄早稲田大学教授を指名し、登録。

(2) 小委員会

● 協定各章の規定の着実な実施のため、分野別に設置されている物品貿易、SPS、労働、国有企業等12の小委員会等の会合が開催され、各国専門家間で意見交換がなされた。

(3) 11か国の共同声明を採択

- ・ 今回の一連の会合での議論は、協定を完全かつ適切に実施するという観点から行った。
- ・ 全ての署名国による協定の早期発効のための努力を支持し、促進する。
- ・ 他のエコノミーにより継続的に示されているTPP11加入への関心を歓迎。
- ・ 次回の委員会の会合は、2020年半ばにメキシコにおいて開催する。